第2回理科サークル「クォーク」例会 - 上木朋子 (2008年11月15日)

本日(2008年11月15日)第2回理科サークル「クォーク」を 鯖江文化の館にて開催いたしました。

参加者11名で大盛況でした!! 参加したみなさま、感想をよろしくお願いします。

次回は、12月13日(土)午後1時~3時 社北公民館にて行います。

以下、例会報告です。

C表授業検討

加藤先生の音楽の授業を検討しました。深さと広がりを出すのが課題です。

TOSSデー理科会場の教材研究報告 講座を担当する古橋先生、尾川先生、山本先生、 中橋先生、田畑先生、上木による報告。 前回のサークルで出した宿題、 「自分の担当する単元の新学習指導要領を分析する」 「大まかな講座(模擬授業)の流れを考える」 「資料集め」 について報告した後、参加者全員に感想などを 言ってもらいました。

- 上木のメモした感想より一部紹介します…正確な言葉ではありません 木村先生
- 「学習指導要領で学年間の系統を調べて比較するところが勉強になった」 細川先生
- 「担当学年以外の学年で何を学習しているのかを見ておく必要があると思った。月や星の観察は家でしかできないので、授業の中で疑似体験させることは大事だと思った。

稲井先生

「豆電球の授業の1時間目をやったばかりだが、教材セットの渡し方や 使い方は大事だと思った」

田畑先生

「宿題があるのがいい。サークルに来るまでにやらなければいけない と思うのが、勉強するよい機会になっている」

F表授業検討

木村先生の「ももたろう」(話す聞くスキル) 前回、TOSS福井の例会で見た時より断然よくなっていました。 アドバイスの吸収の仕方が早くて、なかなかセンスがあると

感じました。がんばって下さい!!

TOSSデーの授業検討 尾川先生の「4年人体」の授業 理科会場の中で授業準備が一番進んでいます。 中学校で教えたことのある稲井先生や、現在中学校にお勤めの 中川先生の意見が役立ちました。

理科ネタ

中川先生がネタを持ってきて下さいました。

「いろいろな種のセット」

国立自然科学博物館のキットは、なかなか面白くて使えそうです。

「草原での自然観察ネタ」

草原にいろいろな色に塗った爪楊枝をばらまいて探す活動は 昆虫の保護色の学習になります。

みんなで円になって、中心に虫を追う方法はやってみたいと思いました。 「精密スケッチ」

生徒さんの作品を持ってきて下さいました。

「すごい」という声があがりました。

向山先生の「豆電球DVD」 教材の渡し方をDVDから学びました。

指導主事訪問の授業

サークル後に古橋先生から相談を受けたのですが、ほとんどの人が 残っていっしょに聞いていました。 4年算数の文章題の授業です。

理科サークルなので理科が中心ですが、音楽も国語も算数もあって バラエティに富んでいました。 とっても楽しい2時間でした。